

*教室に通う中学生が学校の夏休みの課題で提出した‘詩’を紹介します。

本人に通信に掲載してもいい?と聞いたところ、「いいよ〜!」と快く承諾してくれました。

「はやくそろばんやめて塾に入ったら?」
という母の声

今日も始まった

そろそろ耳にタコができちゃいそうだ

そろばんに行くとき思うのは不安

ただそれだけ

息をのんでドアを開ける

ほわーんと香る「そろばん特有の年季の入った匂い

高くて大きい小学生の声

「...集中できるかな」

心の中でさけぶ

タイマーを手にとりいつもの定位置

窓から入ってくる風が気もちよくて落ちつくのだ

ねむくなる

学校に行っている間にいつも頭にあるのは

今の授業の内容

朝けんかしたお姉ちゃんの顔

今日の夜ごはん

うちで飼っている犬のだいふくのおい

好きな人の顔

でもなく

そろばんだ

自分でもわかっている

そんなに不安に思う事じゃないってくらい

でも

でも

級が上がることに難しくなっていく問題

それとともに切れていく集中力

試験まで残り十日を切っているという緊迫

心がパチパチという音とともに私をおそうから

重い足取りで定位置につく

そろばんは

かけ算七分

わり算七分

みとり算七分

伝票算七分

暗算三分

応用計算十分

それぞれ十五問ずつ

時間との勝負なのだ

「ばちばち」

「願いましては〜」

あー集中できない

試験が近いのに

「もう一回」

気づいたら二時間

「〇〇ちゃんがんばってるね

受かるといいね」

唯一励ましてくれる先生

もつと頑張ろうと思える気がする

そろばんをはじくのとて難しくて

部活がんばった後にそろばん行くのとて

むずかしくて

数字を見続けるのって目が疲れちゃって

行きたくないけど

先生にほめられるとうれしくて

先生に励まされさるとがんばれて

今日もその一心だけでそろばんに行く



アバカス・サーキット第 328 戦(7 月大会)成績



がんばりましょう!



F1

☒ F1 は 100 点以上の更新者
まずは 100 を目指し文鎮をゲットしよう!

F1 自己記録 更新者 (全参加者4349名)

氏 名	得点	UP点	学年	学年別	
				順位(上位%)	学年人数
鈴木 菜々花	136	+1	小5	441 (51%)	860
徳 升 瑞 樹	114	+6	小5	532 (62%)	860
松 元 愛 実	110	+7	小6	575 (73%)	792
興 梶 陽 紀	110	+12	小5	551 (64%)	860
山 中 芽 唯	104	+16	小5	589 (68%)	860

*ホントに不思議だなあ〜と感ずることが度々ありますが、これまで練習でも本番でも何回トライしてもアバカス F1 の 100 点に到達しなかった生徒が、ある時突然 100 点に届いたと思ったら、それ以降、ドンドン点数が伸び始めて一気に点数アップを続けるケースがあります。

*行き詰っている状況を乗り越えていくことを英語でブレイクスルーと言いますが、まさにこの言葉がピッタリ当てはまるような感じ。これまでに何度も目の当たりにしましたが子どもの潜在能力って本当に不思議。